報道関係者各位　　２０２０年6月１３日

## 全国２９都道府県の「竹あかり」をつなぎ、メッセージアートを完成させる
## 「みんなの想火リレー」にアドベンチャーワールドが参加します

↑この竹幹に光を通す穴を開け「竹あかり」を制作

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、２０２０年7月２３日(木)に全国４７都道府県での竹あかり一斉点灯を目指す「みんなの想火プロジェクト」に参画しています。そして２９都道府県３４チーム・合計３０６人が各地で「竹あかり」を製作し、その写真を集めて一つのメッセージアートを完成させる企画「みんなの想火リレー」に応募し、竹あかり制作を担当する「想火ランナー」に選出いただきました。アドベンチャーワールドからは、園長の今津孝二と、ジャイアントパンダ飼育チームが「想火ランナー」として想いを込め、竹あかりを制作いたします。完成作品は２０２０年7月２３日(木)に開催される「みんなの想火 20200723 オンライン」にて発表されます！

このコロナ禍でたくさんの方と一緒にワークショップなどを行うことが難しい状況の中であっても、ひとりでも多くの方と「竹あかり」を通して日本全国で繋がり、それぞれのふるさとを想う気持ちを一緒に繋いで行けたらと思います。

**「みんなの想火リレー」竹あかり制作について**

- **■制作日時：２０２０年6月１５日(月)　　午後１時００分～２時００分（約１時間）**
- ■制作場所：アドベンチャーワールド
- ■制作者（想火ランナー）：
  - ①園長 今津孝二
  - ②ジャイアントパンダ飼育チーム

※想火リレー専用の竹幹に、電動ドリルで光を通す穴を開け、竹あかりを制作します。

**【みんなの想火リレー】**詳細はこちらhttps://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000004.000058473.html

自宅にいながら竹あかりの制作ができる「おうちで竹あかりBOX」をリレー形式で回し、全国２９都道府県３４チーム合計３０６個の竹あかりの写真を集めて一つのメッセージアートを制作する企画です。

応募者の中から抽選で選ばれた想火ランナーへBOXが発送され、各地で竹あかりの制作が行われています。完成作品は２０２０年７月２３日に開催される「みんなの想火 20200723 オンライン」にて発表されます。

【「竹あかり」とアドベンチャーワールドの関係】

　これまで「つながるSmile竹あかりプロジェクト」としてジャイアントパンダが食べ残した竹幹を活用して竹あかりの制作及びパーク内設置・点灯し、ゲストの皆様にご覧いただいています。

　ジャイアントパンダの食事に使う「竹」は、大阪府岸和田市の竹林から調達しています。岸和田市では、竹が生えすぎることで里山に暮らす動物や植物にとって環境が悪化しているため、増えすぎた竹をパンダの食事用として切り出すことで、荒廃を防いでいます。しかしジャイアントパンダは、竹の葉の部分を食べるので、「竹幹」は残ります。この竹幹の活用方法の１つとして、「竹あかり」プロジェクトをスタートしました。現在、「竹幹」の将来的な活用方法として「竹堆肥」や「竹粉」、「工芸品」などの可能性を模索、「循環型パーク」の取組を進めています。

２０１９年8月

２０１９年１２月